

残暑の候、皆さま方におかれましては益々ご健勝のこととお慶びを申し上げます。日ごろ、当院の地域連携にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

◆◆◆ 認知症患者様への取り組み ◆◆◆

《認知症サポートチームの活動》

当院は、名古屋市から平成29年3月30日付で、認知症対応モデル病院の認定を頂いています。

入院時から退院後の身体状況、生活状況を推測し、早期から必要な支援を多職種でカンファレンスを行いながら検討し、ご家族のサポートをしています。

また、今後、ますます増加することが予想される認知症患者様の身体合併症入院が安全に行われ、病院内で多職種チームによる取り組みを行うため、「認知症サポートチーム」を立ち上げました。

サポートチームでは、BPSD(*1)の激しい方、せん妄、不眠や、逆に過鎮静・低活動の場合など、病棟から依頼のあったケースについて対応方法や薬物調整の相談やアドバイスをを行っています。今後も、チームの関わり方を充実させていくとともに、院内の研修を企画し、認知症ケアのスキルアップに努めていきたいと思っています。

また、地域とのつながりを大切に、入院された方が、その人らしさを失わず生活の場へ戻れるように高齢者医療・ケアに取り組みたいですと思っています。

サポートチームのメンバーは、医師2名、薬剤師、理学療法士、社会福祉士、放射線技師、検査技師、医事課各1名、看護師11名(調整役看護師1名、外来2名、病棟8名)で構成しています。 *1 BPSD: 行動・心理症状(周辺症状)

《看護部の取り組み》



身体症状が回復しても、生活の再構築のためのリハビリテーションや退院先が決まるまでの間、入院期間が長くなってしまふ患者様がいらっしゃいます。

こうした患者様には、少しでも生活に楽しみと刺激をと考え、平成30年2月から病院の一角に院内デイケア「陽だまり」を開きました。「陽だまり」は、看護部が中心となり、各病棟の担当者が輪番で企画・運営を行っています。毎週1回ですが、十数名の患者様と歌や体操、リクレーションを行っています。短い時間ではありますが、病室では見られない笑顔や発言があり、担当するスタッフの楽しみにもなっています。

今後、より経験を重ね、企画運営の充実を図り、将来は認知症カフェを開いて、ご家族様の語らいの場も設けることができると考えています。



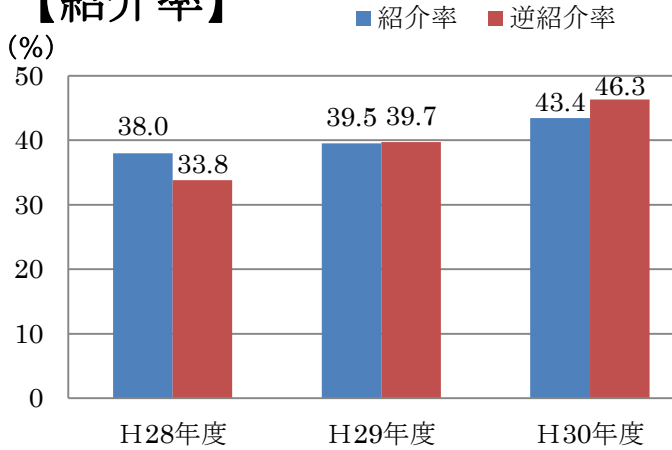
* 写真掲載許可済

院内デイケアで、「緑高校 和太鼓部 “わ縁”」のメンバーによる演奏会が行われました!!

パワーのある高校生の和太鼓演奏を楽しみ、演奏終了後は、演奏体験を通して高校生との交流をしました。感激して涙ぐむ患者さんや、握手をもとめる人もいて、高校生パワーに感動をいただいた時間となりました。

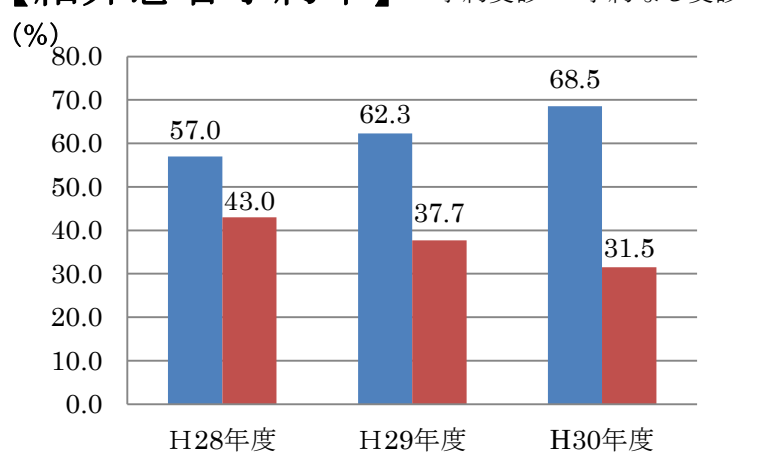


【紹介率】



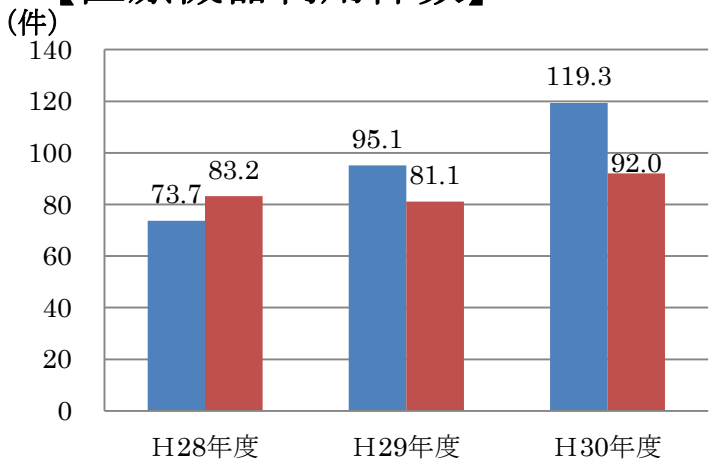
※地域医療支援病院の紹介率で計算

【紹介患者予約率】

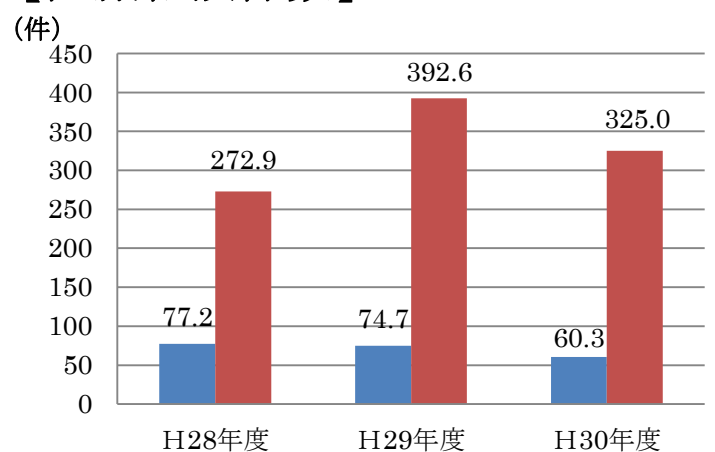


※患者さんご本人が電話で直接予約できます。

【医療機器利用件数】



【医療相談件数】



「地域包括ケア病棟」をご活用ください

当院では、在宅復帰・社会復帰を実現する為に、

- ①急性期病院での治療後のリハビリ等の支援（ポストアキュート）
- ②在宅・生活復帰支援
- ③自宅、施設等で療養中の方の症状増悪時の救急対応や、誤嚥予防、ADL向上目的のリハビリテーションなどの後方支援（サブアキュート）
- ④その他の受入（化学療法、緩和ケア、糖尿病教育入院、医療必要度の高いレスパイトケア等のメディカルショートステイ）

など、後方支援病院としての役割・機能を果たす「地域包括ケア病棟」を2病棟 105床配置しております。多職種でご自宅、施設等までの生活を支援いたします。

※詳細につきましては、地域医療連携室までお気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ窓口】

地域医療連携室 TEL：052-892-1334
FAX：052-892-1315

月曜日～金曜日：9：00～18：00 土曜日：9：00～12：00（祝日・休診日は除く）

